

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記 者 発 表 資 料
平成 20 年 7 月 1 4 日
安全管理局消防訓練センター
教育課長 森田 清
TEL 8 5 3 - 8 6 1 1

消防職員用制服及び活動服の紛失について

横浜市安全管理局教育課に所属する消防職員が、貸与されている制服（上下各1）及び活動服（上1、下2）を紛失しました。

1 紛失の状況

平成20年7月11日、横浜市消防訓練センターにおいて初任基礎教育（※）を受講中の23歳の男性消防士A（平成20年度採用）が自宅に帰宅する途中、朝まで飲食をし、翌12日5時過ぎに東横線の渋谷駅から電車に乗った際、洗濯をするために持ち帰った制服及び活動服を入れた鞆を、電車の網棚に載せたまま眠ってしまい、妙蓮寺駅で目が覚めたときに網棚の鞆がなくなっていたことに気がついたものです。

なお、制服及び活動服には、本人の氏名が記載されていますが、階級章及び規定の名札は外してありました。

※ 新採用消防職員に対する6か月の宿泊制教育をいい、平日は消防訓練センター敷地内の寮に宿泊し、週末に自宅に戻ることをしています。

2 紛失後の対応状況

利用した鉄道の駅員に連絡した後、当該忘れ物センターに問い合わせを実施しました。その後、自宅最寄りの交番にも届出をしましたが、いずれも発見には至っていません。

3 原因

帰宅途中に、制服と活動服を入れた鞆を持ったまま食事に行き、そこで飲酒をしたことにより電車で寝入ってしまい、紛失させてしまいました。

4 再発防止を含む今後の対応

制服及び活動服の意義及び管理について、教育を再徹底してまいります。